

# 寺子屋稲生塾③ とわだ時空調査隊～十鉄の鉄道路線の歴史をさぐろう～

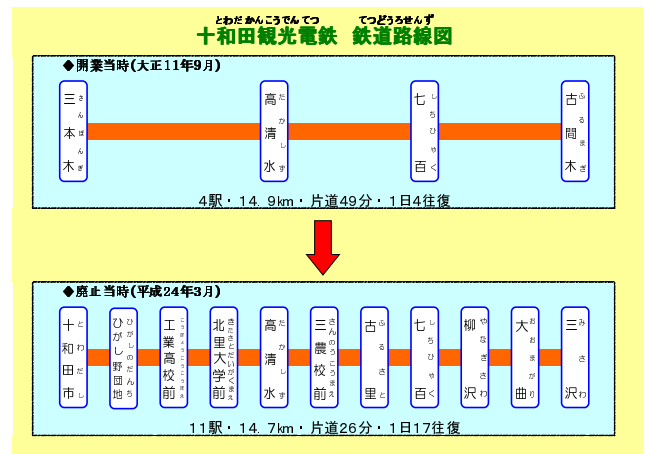
日時:平成 26 年 7 月 26 日(土)9:00～16:00・27 日(日)9:00～12:00

場所:南公民館・十鉄旧七百駅

## ★十和田観光電鉄の歴史についての講話 (講師 十和田観光電鉄株式会社 課長 杉澤明彦 氏)

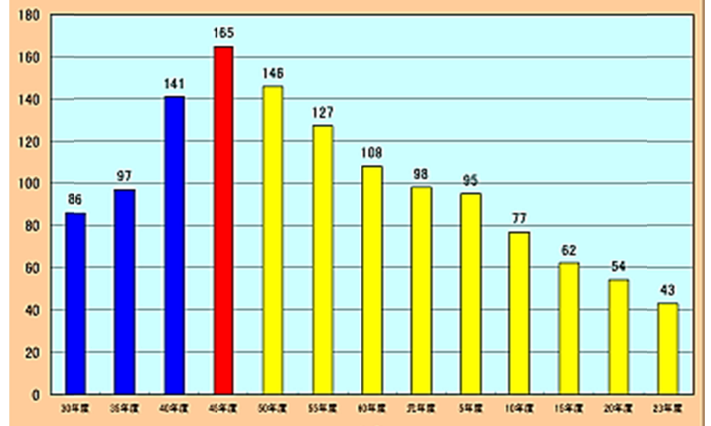


動画と資料を使った十鉄の移り変わり



新聞班による質問内容の相談

輸送人員(1年間に電車に乗った人数)



4コマまんが班による質問内容の相談



クイズ班による質問内容の相談



★旧七百駅見学（講師 十和田観光電鉄株式会社 社長 白石鉄右エ門 氏・同杉澤課長）



レールの切り替えの仕方について学びました。



変電所内と3種類の車両についての見学、説明を受けました。



切符切りと鉄道連絡電話の体験をしました。



白石社長さんから、十和田市の発展のために鉄道を作ったお話し、十和田市の魅力発見について、地域のことを考える心について、子どもたちに伝えていただきました。また、先人の開拓精神が昔も今も十鉄の「宝」であることを教えていただきました。



## ★まとめ活動と発表



新聞班



クイズ班



4コマ漫画班



十鉄の歴史の講話を聞きながら、真剣にメモをとる子どもたちの姿がありました。資料に書き込みをしたり、メモ欄にたくさん書いたりしていました。聞き逃したところは、きちんと質問で補い、まとめ活動に生かそうとする意欲が伺えました。また、旧七百駅での見学では、まじかで見える車両の大きさや歴史を感じながら、真剣に説明を聞いていました。

各班の制作発表を杉澤課長と七百レールファンクラブ野田悟氏にごらんいただき、野田氏から「若い皆さんに、こうした活動を通して公共交通の大切さにきづいてもらえれば」とメッセージをいただきました。プログラムを通して、子どもたちは、先人の開拓精神や十鉄が十和田市に運んできたものをより深く考える機会となりました。新たな十和田市の「宝」をこれからの子どもたちがつくっていただけることを期待させる体験となりました。